

# 開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム

## プラットフォーム

### 「開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム」

- ① 会員間の情報・経験の共有
- ② 会員間の協働の促進
- ③ 国内外に対する発信等

会員：関心を有する本邦企業 NGO 研究機関 弁護士グループ等

連携  
学び合い

### 先進国政府の 官民パートナーシップ

世界カカオ財団、ドイツ・サステイナブル・カカオ・イニシアティブ、米国労働省、ILO等

参画  
寄附等

情報  
参画機会

協働  
情報・経験共有

### JICA主導事業

新規JICA  
プロジェクト  
@ガーナ

連携  
学び合い

### 企業・NGO 主導事業等

企業個別プロジェクト  
非ODA事業  
草の根・民間提案型  
事業等

人権DD・  
グリーンバンス  
メカニズムの設計

日本の  
市民への  
発信

各種  
取組  
実施

途上国での支援活動

責任ある  
企業行動

開発途上国におけるサステイナブル・カカオの実現への貢献

# 開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム

## 「開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム（プラットフォーム）」とは？

社会的・経済的・環境的に持続可能なカカオ産業というテーマの下で、多くの関係者が集まり情報・経験を共有するとともに、協働するための「場」としてJICAが2020年1月に設立したものです。

開発途上国における様々な課題の解決には従来のODA（政府開発援助）だけでは限界があり、多くの関係者の技術・ノウハウ・資金を総動員することが必要です。また、サプライチェーン上で生じる人権上の課題の解決のためには、開発途上国の政府や市民との協力に加え、企業が「責任ある企業行動」（※）を実践していくことが不可欠です。

こうした認識の下、JICAは、昨年来、日本にも途上国にも関係の深い「カカオ」産業における児童労働の問題に着目し、途上国政府、企業、NGOの方々などとの対話を重ねてきました。その結果、様々な関係者が「社会的・経済的・環境的に持続可能なカカオ産業の実現」をゴールとして共有し、その達成に向けて協働する「場」を作ることが、開発途上国でカカオ産業に関わる人々が直面する様々な課題の解決に資すると考え、本プラットフォームを設立することとしました。

団体（企業等）でも個人でも登録可能です。また、登録には一切費用はかかりません（詳細はウェブサイトから運営要領をご一読下さい）。

（※）本プラットフォームにおける活動に際しては、「責任ある企業行動のためのOECDデュー・ディリジェンス・ガイダンス（OECD, 2018年）」における企業の協働活動に関するグッドガバナンスにかかる指針を参考とします。

プラットフォームに登録すると…



### 事業形成に主体的にご参加いただけます！

分科会（数・テーマは未定）を今後設置予定です。分科会に参加したり、分科会の運営・企画を行ったりして自発的に協働・事業を促進いただくことを歓迎します。JICA事業の形成についても、皆様との情報交換を経て「共創」していくことを目指します。



### フォーラム（定例会）に参加できます！

年1回のフォーラム（定例会）の他、関連イベントを年数回開催予定です（参加無料）。会員の皆様から取り組みを発信いただくとともに、同じ目的を有する多くの方々と情報交換、意見交換いただく時間を十分に設ける予定です。会員相互のネットワーキングの機会としても存分にご活用下さい。



### サステイナブル・カカオに関する情報が届きます！

企業・NGO等による具体的な取り組みやJICAの取り組み、カカオ産業や「ビジネスと人権」等に関する世界的な動きといった、サステイナブル・カカオに関連する情報をメールマガジン等で発信します。メールマガジン等を通じて会員の皆様の取り組みを広報・発信いただくことも可能です。

2020年1月末現在の登録会員（敬称略・公表を承諾いただいた会員のみ）

日本チョコレート・ココア協会、株式会社ロッテ、特定非営利活動法人ACE、国際機関太平洋諸島センター、一般社団法人持続可能なサプライチェーン研究所、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、ロメロトレード、Bijoux Coffee（他にも多くの団体・個人から登録検討中とのお声をいただいております）